

科目名	経済法	
担当者	飯田 泰雄 / IIDA, Yasuo	
科目情報	法律 / 選択 / 前期 / 講義 / 2 単位 / 3 年次	
科目概要	授業内容	経済法の中核をなす独占禁止法について概説する。
	到達目標	学生が、経済法の中核である独占禁止法を、体系的に理解をすることを目的とする。
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 経済法 の概念と独占禁止法</li> <li>(2) 「事業者」及び「事業者団体」概念 「一定の取引分野」</li> <li>(3) 「競争の実質的制限」と「公正競争阻害性」</li> <li>(4) 「行為規制」と「構造規制」</li> <li>(5) 一般集中規制</li> <li>(6) 市場集中規制</li> <li>(7) 不当な取引制限</li> <li>(8) 事業者団体規制</li> <li>(9) 課徴金と減免制度</li> <li>(10) 不公正な取引方法 (1)</li> <li>(11) 不公正な取引方法 (2)</li> <li>(12) 不公正な取引方法 (3)</li> <li>(13) 適用除外</li> <li>(14) 独占禁止法の国際取引への適用</li> <li>(15) 総まとめ</li> </ul>	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。・意味のわからない用語は法律辞典等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・講義で触れられた判例・審決をよく読み復習しておくこと。
使用教材・参考文献	<p>【教】 岸井大太郎他著『経済法---独占禁止法と競争政策 第6版』有斐閣、2010年3月、ISBN 978-4-641-12409-7</p> <p>【参】 別冊ジュリスト No. 199 『経済法 判例・審決百選』2010年4月 ISBN978-4-641-11499-9</p>	
成績評価方法と基準	期末試験 (50 点)、平常点 (50 点)	
備考		